

再整備については、懐古園運営委員会から専門的な知識や経験を持つ有識者の意見を踏まえ将来構想を策定するよう求められています。そのため、9月30日に「小諸市動物園の再整備に向けての市民シンポジウム」を開催しました。これからの小諸市動物園の再整備に向け、有識者の視点、市民の視点、利用者の視点を交え、小諸市動物園の将来構想及び基本計画を決定していく予定です。

次号以降に、有識者から見る小諸市動物園のあり方やシンポジウムで出たアンケート結果についてお知らせします。動物園の再整備に向けてのご意見等ありましたら懐古園事務所までお寄せください。

シンポジウムの第1部では、動物園の見学を行い、動物園が直面している課題を飼育員が説明し、普段とは違う視点で園内を見学した。



第2部では、動物園に係る有識者を招き、講演会とパネルディスカッションを実施。小諸市動物園のあり方を豊富な知識と経験から分析いただき、動物園の将来像を探った。



有識者の視点で 小諸市動物園の将来像を探る

panelist
パネリスト

次号掲載予定！
有識者から見る小諸市動物園のあり方。



成島 悦雄氏

(公社) 日本動物園水族館協会 専務理事

恩賜上野動物園子ども動物園飼育係に配属後、多摩動物公園勤務、井の頭自然文化園園長を経て、2016年より現職。日本獣医生命科学大学客員教授、日本野生動物医学会評議員ほか。



橋川 央氏

(公財) 東山公園協会 教育普及部長

競馬場、農業センター、東山動物園に勤務。2011年に東山動植物園動物園長。2013年クラウドファンディング「東山動植物園コア応援プロジェクト」を実施。小諸市動物園安全対策検証委員。



佐渡友 陽一氏

帝京科学大学 講師

東京大学大学院総合文化研究科(修士課程)修了。専門は動物園学(経営論)。NPO法人市民ZOOネットワーク代表理事、横浜市動物園等指定管理者選定評価委員、大阪市天王寺動物園経営形態検討懇談会委員。

coordinator
コーディネーター



打越 綾子氏 成城大学法学部教授

東京大学大学院法学政治学研究科にて博士号取得。環境省中央環境審議会動物愛護部会臨時委員、長野県環境審議会委員などを歴任。

今回のシンポジウムでコーディネーターを務めた打越さん。

「今から5年前に、動物園の役割や機能を検討する環境省の会議の委員になりました。そこでは、大規模な動物園を前提にした議論がなされていましたが、むしろ地域に根差した小規模動物園の復活にこそ課題があると考え、小諸市動物園取材しました。

取材を通じ、飼育員の皆さんが動物を心から愛し、広く市民と交流したいと願っていることを知りました。

そこで平成26年に開催した動物園の現状を議論するシンポジウムや懐古園運営委員、昨年の咬傷事故の検証委員など様々な場面で意見交換を重ねてきました。動物園の再整備に向けて、改めて皆様とともに応援の輪を広げていきたいと考えています。



【募集】小諸市動物園の古い写真

皆さんがお持ちの「動物園の思い出」の写真データを残し、多くの皆さんにご覧いただこうと考えています。動物園HPから応募用紙をダウンロードしていただき、お持ちの写真と一緒に懐古園事務所あてに郵送、電子メールでご提出ください。【募集期間：10/1(月)～3/31(日)】